

半田支部 女性委員会 見学会

(公社)愛知建築士会 半田支部 女性委員会

『旧鈴木家住宅』(国重要文化財指定)保存修理現場見学と足助の町並散策

旧鈴木家住宅は、足助の歴史的な町並み(豊田市足助伝統的建造物群保存地区)のほぼ中央に位置し地区内で屈指の規模を誇る町屋です。屋号は紙屋といい、元々は紙を扱っていましたが、味噌や漆などの取引や、新田経営にもかかわっていました。約4,000㎡(1,210坪)の土地に江戸時代後期から明治期に建物が16棟建ち2013.8.7(平成25)年に国宝 重要文化財(建造物)に指定されました。保存に向けた工事は2014(平成26)年から始まり2016年8月には第1期工事が終わり主屋や座敷は柱などの骨組と一部土壁を残すだけとなりました。建物は米蔵、味噌蔵、美術品を保存した上蔵、修行僧が泊まった「旦過寮」たんがりよう等多岐にわたり解体 改修 組み立て工事は2022年まで続く予定です。総事業費は国の補助も含め十数億円と見込まれています。全体の一般公開は2023年度の予定となります。<HP, 新聞記事より> 通常非公開ですが今回修理現場を見学できます。



旧鈴木家住宅 保存修理現場



●深見家住宅とマンリン書店



マンリン小路

日時 令和元年9月28日(土) 10:30~10:45 豊田市役所足助支所 駐車場集合
11:00~12:00 旧鈴木家住宅 保存修理現場見学
12:15~13:00 塩の道づれ家(昼食)
13:00~15:00 足助の街並散策

場所 ◆集合場所
豊田市市役所足助支所 駐車場:豊田市足助町宮ノ後26-2

◆見学地
旧鈴木家住宅:豊田市足助本町20番地 安永5(1775)年に主屋建設
11:00~12:00 ガイ案内予定(工事責任者 木原氏予定)

◆昼食
塩の道づれ家:豊田市足助町西町13-1
旧渡辺医院(明治中期)を2004年に飲食店に改装
TEL0565-62-2558 12:15~13時頃

◆現場見学について注意事項
①動きやすい服装・靴でお越しください
②工事用ヘルメットをご用意ください
③大きな荷物の持ち込み、飲食はご遠慮ください
④万一の事故については関係者は一切の責任を負いませんのでご注意ください

参加費 半田支部会員(家族)、学生・・・500円(駐車場代金+昼食代 1,000円補助)
士会会員(家族)・・・1,000円(駐車場代金+昼食代 1,000円補助)
一般・・・2,000円(駐車場代金+昼食代1,000円補助)

参加人数 先着 10名程度
その他 【交通案内】

公共交通機関 ◎名鉄三河線豊田市駅より名鉄バス足助行 約45分 香嵐溪下車
◎名鉄豊田線浄水駅より とよたおいでんバス百年草行 約60分 香嵐溪下車
◎名鉄名古屋本線東岡崎駅より 名鉄バス足助行 約60分 香嵐溪下車
自動車 ◎東海環状自動車道豊田勘八ICより国道153号線足助方面約15km
◎猿投グリーンロード力石ICより国道153号線足助方面 約9km

CPD申請予定

参加申込方法 下記参加申込み書に記入の上 Eメールでお申し込みください。

申し込み先:大坪一子建築設計研究所

E-mail ootsubo@dream.email.ne.jp

申込書		
参加者名	フリガナ	CPD番号(登録されている方は記入)
連絡先	〒	TEL
会社名または自宅住所		FAX
		携帯
		Eメール
いずれかを記入してください		士会会員(会員番号)
		支部名
		非会員